

問 同じ大きさの正三角形を8枚合わせて、次の図1のような立体図形を作りました。図2はこの立体図形の展開図です。

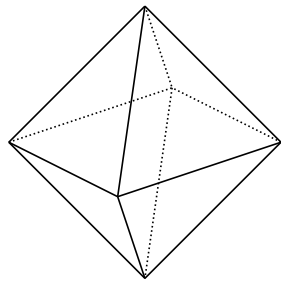


図1

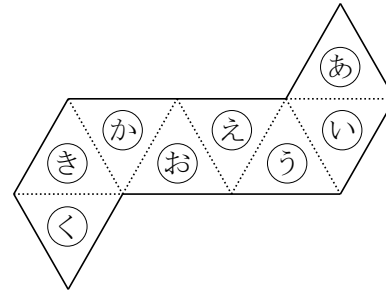


図2

図2の展開図の面㊦から面㊫までに1から8までの整数を1つずつ書きます。組み立てたとき、4組の向かい合う面の数の和がすべて異なり、いずれも9にならないようにします（ここで、「向かい合う面」とは、面㊦と面㊫のように、組み立てると平行になる面のことです）。

面㊦に「1」、面㊩に「2」、面㊫に「3」、面㊨に「7」をそれぞれ書いたとき、面㊪に書くことができる数をすべてあげると です。